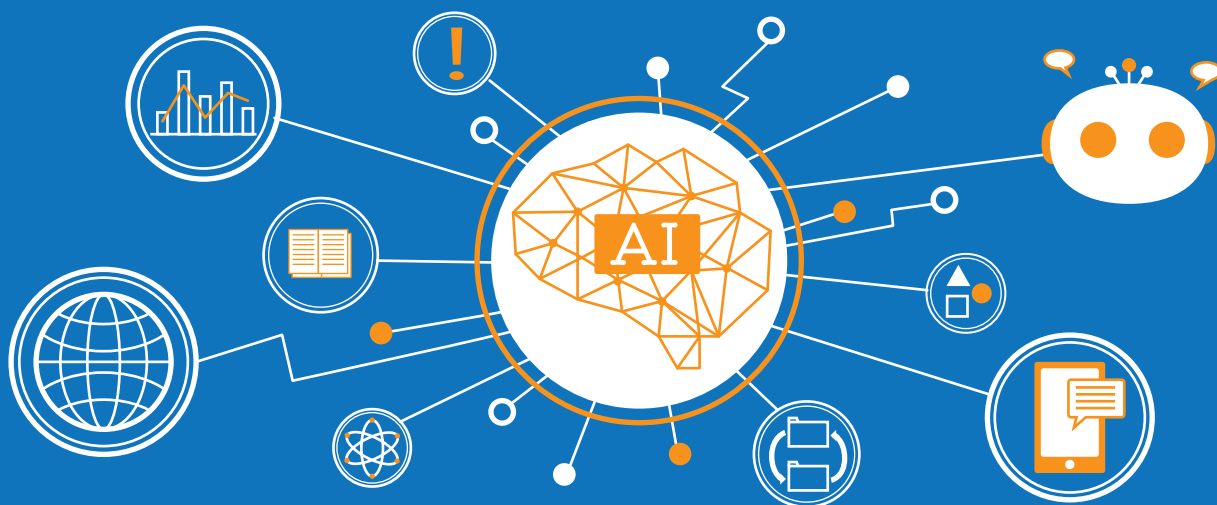


JAET「教育の情報化」実践セミナー2023（対面開催）

「生成 AI の教育利用を考える」



JAET の全国大会（青森大会）は大盛況に終わりましたが、今年の JAET の企画はまだ終わりません！「教育の情報化」実践セミナーを、4年ぶりの対面開催として和歌山にておこないます！

まず、今回は**教育の情報化実践セミナー**では初となる「**一般研究発表**」を募集しました。ここ数年、JAET での関西方面での実践発表の機会が少ないことから、当セミナーの冒頭 1 時間枠（各発表は 20 分間）として特別に設けました。

そして、**今回のセミナーのメインテーマは「生成 AI の教育利用を考える」**です。先行する学校教育での AI 利用の実践発表やソフトウェア工学の専門家からの講演を予定しています。そもそも生成 AI とはどういう原理・仕組みで動作しているのか、なぜ今、話題になっているのか、教育利用における課題・問題点等についてレクチャーいただきます。

加えて、**協賛企業による最新の教育関連機器・ソフトウェア・コンテンツ等の展示やその有効活用事例に関する発表**と盛りだくさんのセミナーです。

日 時 2023 年 12 月 16 日（土）13:00–17:00 ※（受付 12:30～）
※発表申し込み状況によっては終了時間が早まる場合があります。

場 所 **和歌山大学教育学部附属小学校**（〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上 1-4-1）
※駐車場あり。正門より入っていただき運動場の指定場所に停めて下さい。

開催方法 対面開催のみ

主 催 日本教育工学協会（JAET）

共 催 （一社）日本教育情報化振興会（JAPET&CEC）
和歌山県「教育の情報化」授業研究会（JAET 団体会員）

対 象 学校教員・教育委員会及び行政担当者・研究者・学生・教育関係企業・団体等

参加人数 定員 150 名

参加費 無 料

タイムスケジュール

12:30 受付開始・出展展示ブース開始

【一般研究発表】

13:00-14:00 一般研究発表（20分×3件）

■研究発表テーマ

- ・情報活用能力の系統性についての研究発表
- ・「創造的問題解決能力」を育む授業実践
- ・プログラミング的思考の評価方法とその成果について

【セミナースケジュール】

14:10-14:20 セミナー開会挨拶及び JAET 概要説明

14:20-14:30 出展企業ブース紹介

14:30-15:15 AI を利用した授業実践・教育利用事例発表（20分×2件+質疑）

- 文部科学省 リーディングDXスクール事業「生成AIパイロット校」の発表
（和歌山市立伏虎義務教育学校）
- JAET 学校情報化認定先進校による生成AI利用授業実践の発表
（大阪市立滝川小学校）

15:15-15:30 休憩

15:30-15:50 企業セッション発表（20分）

15:50-16:00 休憩

16:00-16:50 講話（50分）



「そもそも生成AIとは何か？なぜ今話題に？教育利用の可能性は本当にあるのか？」

和歌山大学システム工学部・社会インフォマティクス学環（兼任）

准教授 伊原彰紀（専門分野：ソフトウェア工学）

「生成AI」とは一体どういう仕組みなのか？AIの経緯・その教育利用上の問題点、有効活用方法は何か？等、本日の各種発表を踏まえながら、ソフトウェア工学を専門とする研究者からのレクチャーで締めくくります。

16:50-17:00 総括トーク・閉会（企業展示 17:25 まで）

※終了後に同会場にて、茶話会（1時間程度・会費制）を実施します。発表・講演者らと談話もできますので、ぜひご参加下さい。

学校の先生方・教育研究者の皆様へ

■一般参加申し込み締切 12月14日（木）

<https://jaet.jp/event/event-22978/>

セミナー案内サイトの下部にある「Peatix」よりお申し込み下さい。

収容定員を超えた場合は、申し込みを停止する場合があります。



本件についてのお問い合わせ：toyoda@wakayama-u.ac.jp

当日緊急連絡先：090-8233-0024（担当 豊田充崇）